

平成 28 年 8 月 25 日 00288 号

編集者:佐藤 寿春

# 北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

## ニュースレター【事務局情報】特報 第 52 回全国国立工業大学柔剣道大会が北見市で開催！



8月20日(土)全国の国立工大6大学の柔道・剣道部が北見市武道館(道場1・道場2)を試合会場に開催されました。あいにく台風 11 号の影響でか、北見市に避難勧告が出るほどの大雨で、全国から集まった国立工業大学(東京工業大学、名古屋工業大学、京都工芸繊維大学、九州工業大学、室蘭工業大学、北見工業大学)の柔道・剣道選手も驚きの中、試合場は熱い戦いが繰り広げられました。

そんな中、記者が目にしたのが、名古屋工業大学柔道部で、5人編成の団体戦に4人の選手で挑み、見事準優勝を飾りました。主将の北門駿一選手は、「今年が最後の試合なので良い思い出ができました」とすがすがしい表情で、試合を振り返っていました。活躍した、名倉祥平選手・森田悠揮選手・兪能銘選手達も嬉しい表情で、「これからおいしい焼き肉を食べに行きたい」と北見市の街に出かけていきました。

【我が部紹介】には「我が名工大柔道部は歴史と伝統ある部活であり、長きにわたり活動して参りました。しかし近年、部員不足により、しばらくの間思うように活動できずにいましたが、ついに新一年生が加わり、また本格的に活動を再開することができました。



今年から”新“名工大柔道部として日々邁進していく所存です！」と意気込みが書かれていました。試合後には、「2年間の休部を経て、久しぶりの試合でしたが、準優勝という結果を残すことができ嬉しく思います。」と喜びを伝えてくれました。また、「北見市武道館は大変きれいで、このような素晴らしい道場で試合ができたことに感謝します。」と、北見市武道館に対する礼儀も忘れていませんでした。地元、北見工大柔道部は団体戦3位、北見工大剣道部は団体6位の試合成績でした。

## 連載「武道宝鑑」第6弾 剣道の奥義を語る 高野佐三郎 大日本武徳会剣道範士

問 『みつく』というのはどういうことですか。高野 『みつく』というのは、チャンと固定してしまっ、進ことも退きこともできなくなってしまうことです。問 極意ということに非常に疑問を持って居ますが、これはやはりなかなか難しいことで、禪の中からとか、老子、荘子あたりから来ておりましたが、大體科學的に考えますと何でもないことで非常に難しい言葉を使っているに過ぎないと考えますが、あまり難しくしないで、もう少しわかりやすくしたらどうでしょうか。高野 もう少し平易に説明かきないと効力が少ないのですね。問 先生のお話でそう思いましたが、随分昔のいろいろな本を見てそう思います。どうも分かりにくい、どんなに考えても分からない、禪で行けば直ぐ解けるようなことでもあります。高野 そうです『みつく』などの説明でも、剣道からいうと、『膝に扇を立てたるが如し、歪めば曲る、みつけば貫く…』などといっておりますが、そんなことをいっても、若い人あたりには・・・つづく